

共通機器・ものづくりセンターの利用について（利用登録・利用料金のお知らせ）

いつも豊洲大宮の共通機器及びものづくりセンターをご利用いただき、ありがとうございます。今年度の利用について、下記に示します“利用登録申請書”、および“利用料金算出表”の HP からの WEB 提出をお願いいたします。

提出先：https://www.shibaura-it.ac.jp/research/internal/techno_plaza/officialpapers/index.html

1. 利用登録申請書（エクセルファイルの1枚目）利用登録は研究室単位で実施いたします。利用登録申込者名簿に指導教員・大学院生・学部生・その他の利用者をご入力ください。
※利用者はオートロック扉開錠に登録いたしますので、カードキーにより入室が可能となります。詳しくはセンターの利用規約を参照してください。

2. 利用料金算出表（エクセルファイルの2枚目）
一覧表から利用する装置を選択し、年間利用料金（課金予定額）を算出してください。また、利用料金を支出する予算部署を指定してください。

【料金体系】

基本料金＋ オプション料金（機器別 MAX150,000 円）＝ 利用料金総額

<基本料金（一研究室あたりの年間基本料金）>

共通機器センター 60,000 円 テクノ工房または共通機器ファブラボ系のみの利用30,000 円※
ものづくりセンター 30,000 円※

※共通機器センターの基本料金 60,000 円を支払っている場合、テクノ工房または共通機器ファブラボ系の基本料金は無料になります。ものづくりセンターの基本料金は別途 30,000 円であり割引はありません。このため両センターを利用する場合には基本料金は 90,000 円になります。なお、基本料金は現時点で予定の料金となります。今後、変更する可能性がありますので、その際は何卒ご了承ください。

【利用料金を支出可能な予算部署】

- ・ 学科予算 ・ 専攻予算 ・ 研奨予算 ・ 受託共同研究予算（企業受託のみ）
- ・ プロ研（科研費連動型、着任時研究助成、S-SPIRE）
- ・ 教育改革研究活動助成（旧FD） ・ SIT 個人予算

※国プロ・科研費等の競争的研究資金そのもの、およびプロ研（大学間連携）に対しては個々の利用に対して利用目的の証明が難しいため使用できません。

【利用料金の引き落とし時期】

10 月に申込機器および利用機器の確認を行い、11 月～12 月頃引き落としを予定しています。その後追加利用機器があれば個別に連絡をお願いします。

【利用形態による利用料金】

学内の研究室、共研講座、サークル、部活動による利用 上記の通り
正課（付属中高含） 無料
Boice、他大学、企業 後日決定

問い合わせ先： テクノプラザ事務局 techno-office@sic.shibaura-it.ac.jp

以上